

三池めぐり

平成24年3月11日(日)

こうづいけ
高月池

コミュニティ協議会生涯学習スポーツ部会主催の「ふるさと学習探検隊」, 当日は天候に恵まれ, 24人が参加しました。岩田神社を出発し, 弦打地区の三つの池を回りました。池の堤防から眺める周辺の山並みや田園風景に, 心なごも思いがしました。水の大切さを再認識し, 地域の人とも触れ合える楽しい時間となりました。



岩田神社より出発。



鶴市地区へ配水されていますが, 当日は浚渫工事中で, 水が抜かれていました。水が入っているときの池は白鳥がすみつき, すてきなところですよ。

ともつねいけ
友常池



飯田地区へ配水されています。

はんたいけ
半田池



飯田西部地区へ配水されています。

藤まつり

平成24年4月30日(月)

岩田神社の孔雀藤まつり開催中, 弦打農協婦人部「つるの会」の人達によるあかくら・いや音頭・東京スカイツリー音頭等, 民謡の踊りが奉納されました。数年前の賑わいが無く, 参拝者が少ないのが残念でした。



広報つるうち 写真特集 第3号発刊について

第一回 いきいき人生 ～輝くシルバー世代～ 投稿には, 保健福祉部会の会長・会員の皆様に尽力いただきありがとうございます。次回もよろしくお願いいたします。
各種団体各部会の皆様にも協力いただきありがとうございます。これからも, 行事の写真・記事の提供をお願いします。次回は1月号です。

【弦打校区コミュニティ協議会 総務広報部会】

つるうち

広報

第3号

写真特集

2012
7

発行: 弦打校区コミュニティ協議会
TEL.882-0285
つるうち.ネット <http://www.tsuruuchi.net/>

平成24年7月号

弦打地区の人口(平成24年5月1日現在) 合計10,593人 男5,224人 女5,369人 世帯4,786世帯

いきいき人生

～輝くシルバー世代～ 第1回



大西 正雄さん (89歳)
鶴市町

【プロフィール】

香川県庁(36年), 香川県ふじみ園(知的障害者支援施設: 5年)に勤務され, 退職後は農業を営む傍ら, 連合自治会長(6年), 地区社会福祉協議会長(5年)のほか, 数多くの役職を歴任され, 地域の発展のために尽力してこられた。大西さんは, 心身ともに「老い」を全く感じさせない元気な方である。笑顔が素敵で親しみやすい雰囲気から, 「恵比寿」さんが自然に思い浮かんでくる。その一方で, 意志が強く, 几帳面で, 行動力もあり, また, リーダーとしての優れた資質が備わった方でもあると見受けられた。

【元気の秘訣】
以下は, 大西さんにお伺いした「元気の秘訣」である。
・頭と体を常に使うこと(積極的に自分で仕事を作り出す)。
・規則正しい生活をする。

【元気の秘訣】

毎日の起床は5時(冬は6時)頃, 就寝は21時頃と定め, 励行している。起床後は, まず新聞に目を通すとともに, 前日分の日記をつける。新聞記事のうち, とくに重要なニュースは日記にも書くようにしている(字を忘れぬようにするために)。午前中は菜園の手入れ, 家まわりや家の中の掃除, 整理・整頓などの家事を行う。午後は自由時間とし, 趣味の活動をしたり, パソコンを楽しむ。

企画のめざすところ

この企画は, 年齢を重ねながらも, いまもなお, はつらつとした人生を歩みつつけている先輩のライフスタイル(生活信条, 人生観, 生活スタイルなど)を取材して紹介するものです。この企画が, シルバー世代だけでなく, シニア世代の方々に, いきいきとした人生を送っていただく上での一助となつてほしいと願っています。

【コミュニティ協議会 保健福祉部会】

んだりしている。冬になれば, マイカーで近くの温泉を訪れることも楽しみの一つとしている。毎日, やることが多く, 時間が足りないくらい, と笑顔で話された。

規則正しい生活と, 長年の農作業をとおして鍛えられた丈夫な体に加えて, 多かったタバコはやめ, 酒も, 時折, 少々たしなむ程度にとどめるなど健康に細心の注意をはらってきたことから, 病気をすることもなく, 肩こりや腰の痛みを感じることもない快適な生活を送ることができた, とのことである。

【生活信条・人生観】

大西さんは, 人に迷惑をかけることなく, 自然に逆らわない生活をするを生活信条とされ, 自然のめぐみや多くの人々の支えに感謝するとともに, これからも健康維持に努め, 少しでも地域に役立つことができれば幸い, と結ばれた。

【一つのエピソード】

27年前から始め, 現在もなお, 欠かさず日記をつけられている。「継続は力なり」とはいえ, ただ, ただ驚くばかりである。また, 大西さんは野菜, 花卉, 果物など多量の作物の栽培をされているが, 日記とは別に, 「農地管理簿」をつけられている。これは, 作物の種まき(植え付け)～手入れ～収穫の時期・状況などを詳細に記録したものである。「この帳簿を是非譲ってほしい」という方は多いのではないかなと思える貴重な資料である。

【取材: 後藤正徳 森 博子 片桐和恵 松下邦雄】

認知症サポーター養成講座と応急処置講習会 (AEDの操作を含む)

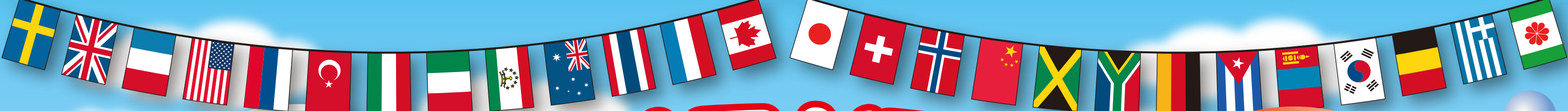
平成24年1月25日(水)

今, 高松市には約1万人の認知症高齢者がいると言われています。「認知症サポーター養成講座」を通して, 私たちは認知症の方やその家族に対して, 思いやりや余裕を持って接し, 相手のことばに耳を傾けてお互いがゆっくり対応できるよう, 心掛けなければならないことが大切だと学びました。優しい気持ちを皆が持てる社会であればよいと思います。

引き続き行われた応急処置講習会では, 消防署の人が丁寧に指導していただき, 人体模型を使ったAEDの操作方法を実体験できたのがよかった。万一, 周りで急病人が出た場合, 「応急処置講習会」で学んだことが生かせると思います。

【参加者より】





弦打地区大運動会

平成24年5月20日(日)

選手宣誓



平成24年度の地区大運動会が、地元保育所、幼稚園、小学校そして地域住民の方々とともに実施できたことを深く感謝申し上げます。

今年は来場者の駐車場確保が難しく、大変心配していましたが、地域の方たちのご理解と心温まるご協力により、無事終えることができました。

朝六時の花火を合図に、多くの方がテント張りや運動場の整備にと駆けつけて来られました。開会式が始まり、子どもたちのきびきびした入場行進、力強い選手宣誓に接すると、会場の雰囲気は否が応でも盛り上がりました。

子どもたちの元気な走り、見事な演技を見ていて、私たちおとなも負けてはいられないという気持ちにさせられました。地域の方々も一生懸命に取り組んでいました。練習の成果はあったようです。

この運動会を通して、地域住民、おとなも子どもも、すべての方々の絆がさらに強くなったように思います。ご協力ありがとうございました。

【弦打体育協会を代表して】

5・6年生 騎馬戦



輪投げ競争 (自治会対抗)



保育所演技



1年生演技・遊戯



幼稚園演技



ボール運び競争 (自治会対抗)



金環日食

平成24年5月21日(月) 7:30



【弦打カメラクラブ撮影】

